

シカゴ ウェストンコレクション「肉筆浮世絵 - 美の競艶～浮世絵師が描いた江戸美人 100選～」 に有機EL照明パネルが採用

Lumiotec (ルミオテック) 株式会社 (社長: 近藤 勝、本社: 山形県米沢市) で製造する有機EL 照明パネル(P07シリーズ) が、大阪市立美術館 (大阪市天王寺区) で開催されるシカゴ ウェストンコレクション「肉筆浮世絵 - 美の競艶～浮世絵師が描いた江戸美人 100選-」(注1)において、薄型展示ケース用照明として採用された。

LumiotecのP07シリーズは、有機EL照明では現在世界最高水準の演色性を誇り(注2)、その高い色再現性により展示物の持つ色彩を鮮麗に見せると共に、面から照射される均一でムラのない柔らかい光により展示物への照明の映り込みが少なく、落ち着いた展示空間を創りだす。また、紫外線・赤外線が発生がなく、光源自体の発光が均一で温度上昇も極小である。

これまでの一般的な展示ケースは様々な作品展示に対応できるよう奥行きを取ってあるため、作品までの距離が離れていたが、本展示会では、超絶技巧で精緻に描かれた肉筆浮世絵を間近で鑑賞いただくため、作品まで40cmと奥行きが無い薄型の展示ケースが使用される。有機ELは指向性がなく広がりのある配光を持つことが特徴の一つであるが、この薄型ケースに対応するため、有機EL照明パネルの配光コントロールを実施。面発光の柔らかい光そのままに、作品を際立たせることを可能にした。

展示会場の設計及び照明デザインはデザインオフィス イオ(東京都江戸川区)、展示会場の設営は株式会社伏見工芸(京都市伏見区)が担当した。



写真は大阪市立美術館
「肉筆浮世絵 - 美の競艶～浮世絵師が描いた江戸美人 100選～」より

<展示照明での有機 EL 照明の導入によるメリット>

- ・ 展示物の繊細な色を忠実に再現する
- ・ 展示物への照明の映り込みが少ない
- ・ 展示物の損傷(退色・変質など)が従来光源に比べ少なく抑えられる (注3)
(紫外線を含まず、さらに可視光領域の中に含まれる「損傷を与える波長」成分も少ないため)
- ・ 展示物の熱・温度変化による影響が、従来光源に比べ少なく抑えられる
(赤外線を含まず放射熱がないこと、さらに光源自体の温度上昇も極小であるため)
- ・ 柔らかい光なので、視界に入っても気にならず、床部でも使用できる
- ・ 極薄でスペースを取らず、また軽量であるため、展示ケースの設計自由度が高い

(注1)「肉筆浮世絵 - 美の競艶～浮世絵師が描いた江戸美人 100選～」大阪市立美術館にて2015年4月14日(火)～6月21日(日)まで開催

主催:大阪市立美術館、日本経済新聞社、テレビ大阪、BSジャパン

大阪市立美術館での展示後、長野展(2015年7月11日(土)～10月13日(火) 於: 北斎館(長野県上高井郡))、

東京展(2015年11月20日(金)～2016年1月17日(日) 於: 上野の森美術館(東京都台東区))が開催される。

(注2) 平均演色評価指数Ra93以上 (Lumiotec調べ)

(注3) 米国商務省標準局の損傷係数で比較。損傷係数は、色紙の変退色の程度を数値化したもので、この値が小さい光源ほど展示物への影響が少なくなる。市販されている美術館・博物館用蛍光灯(昼白色)の損傷係数 0.012 に対し、P07 シリーズの係数は 0.008 (Lumiotec 調べ)。

以上

【広報窓口】 Lumiotec株式会社
業務部 TEL : 0238-29-0725
E-mail : lumiotec_info@lumiotec.com

【営業窓口】 三菱重工業株式会社 機械・設備システムドメイン
事業戦略総括部 事業開発推進部 技術開発グループ Lumiotecチーム
TEL : 03-6716-3789

(2013年4月1日より、Lumiotec株式会社の営業窓口は、三菱重工業株式会社に委託しております。)